

Thunderbirdへのアカウント設定手順

※この手順書は Thunderbird 128.5.2esr での設定について記述しておりますのでご注意ください。

他のバージョンを利用する場合は適宜対応願います。

1. Thunderbirdを起動します。



2. 各項目を入力し「手動設定」をクリックします。

既存のメールアドレスのセットアップ

現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウント情報を記入してください。
Thunderbird が自動的に有効なサーバー設定を検索します。

あなたのお名前
ICTNET

メールアドレス
ictuser@ictnet.ne.jp

パスワード
●●●●●●●●

パスワードを記憶する

手動設定 キャンセル 続ける

あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。

あなたのお名前	任意の名称
メールアドレス	登録確認書記載のメールアドレス
パスワード	登録確認書記載のパスワード
パスワードを記憶する	チェック入れる

※Thunderbird起動時に上記画面が表示されない場合



- (1) ≡ をクリック後、展開されたリストから「新しいアカウント(N)」をクリック

- (2) 「メール(E)」をクリック

3. 各項目を設定します。設定後「再テスト」をクリックします。

手動設定

受信サーバー

プロトコル: POP3

ホスト名: pop.ictnet.ne.jp

ポート番号: 110

接続の保護: なし

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: ictuser

送信サーバー

ホスト名: mail.ictnet.ne.jp

ポート番号: 587

接続の保護: なし

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: ictuser

[詳細設定](#)

再テスト キャンセル 完了

空欄のフィールドはThunderbirdが自動検出を試みます。

あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。

●受信サーバー

プロトコル	POP3
ホスト名	pop.ictnet.ne.jp
ポート番号	110
接続の保護	なし
認証方式	通常のパスワード認証
ユーザー名	登録確認書記載のアカウント(ユーザー名)

●送信サーバー

ホスト名	mail.ictnet.ne.jp
ポート番号	587
接続の保護	なし
認証方式	通常のパスワード認証
ユーザー名	登録確認書記載のアカウント(ユーザー名)

4. 手動設定の上部に「次のアカウント設定…見つかりました:」が表示されます。「完了」をクリックします。

✓ 次のアカウント設定が、指定されたサーバーを調べることにより見つかりました:

手動設定

受信サーバー

プロトコル: POP3

ホスト名: pop.ictnet.ne.jp

ポート番号: 110

接続の保護: なし

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: ictuser

送信サーバー

ホスト名: mail.ictnet.ne.jp

ポート番号: 587

接続の保護: なし

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: ictuser

詳細設定

再テスト キャンセル **完了**

空欄のフィールドは Thunderbird が自動検出を試みます。

5. 警告画面が表示されますが「接続する上での危険性を理解しました」にチェックを入れ「確認」をクリックします。

警告!

受信設定:

pop.ictnet.ne.jp への接続は暗号化されません。
安全でないメールサーバーは、あなたのパスワードやプライバシー情報を守るための暗号化された接続を行いません。このサーバーに接続することによって、あなたのパスワードやプライバシー情報が漏洩する可能性があります。

送信設定:

mail.ictnet.ne.jp への接続は暗号化されません。
安全でないメールサーバーは、あなたのパスワードやプライバシー情報を守るための暗号化された接続を行いません。このサーバーに接続することによって、あなたのパスワードやプライバシー情報が漏洩する可能性があります。

Thunderbird であなたのメールを受信することができます。ただし、これらの接続が不適当でないが、サーバーの管理を合わせてください。詳しい情報は [Thunderbird FAQ](#) をご覧ください。

接続する上での危険性を理解しました

設定を変更 **確認**

6. 完了画面が表示されます。「完了」をクリックします。

✓ アカウントの作成が完了しました

このアカウントを Thunderbird で使用できるようになりました。
関連するサービスへ接続したりアカウント設定の詳細を変更することにより、さらに使いやすくなります。

ICTNET ictuser@ictnet.ne.jp POP3

アカウント設定 エンドツーエンド暗号化 署名を追加

スバルチェック辞書をダウンロード

リンクしたサービスへの接続

別のサービスをセットアップして Thunderbird を最大限に活用しましょう。

CardDAV アドレス帳に接続 LDAP アドレス帳に接続

リモートカレンダーに接続

完了

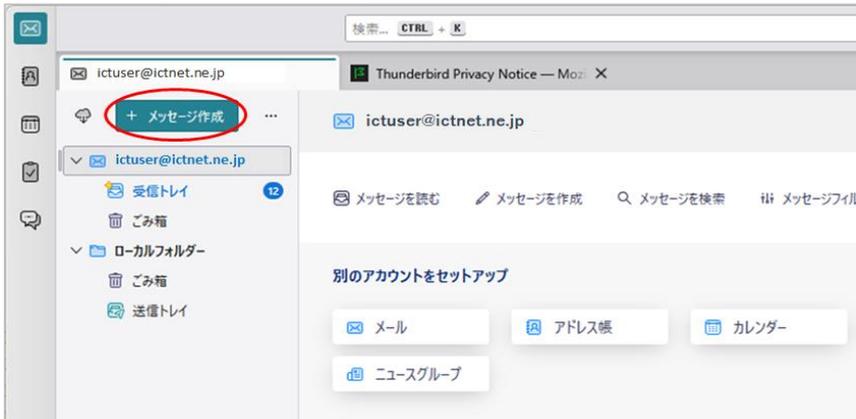
7. システム統合の画面が表示されます。

「起動時にThunderbirdが…確認する(A)」のチェックをオフにし、どちらかのボタンをクリックします。

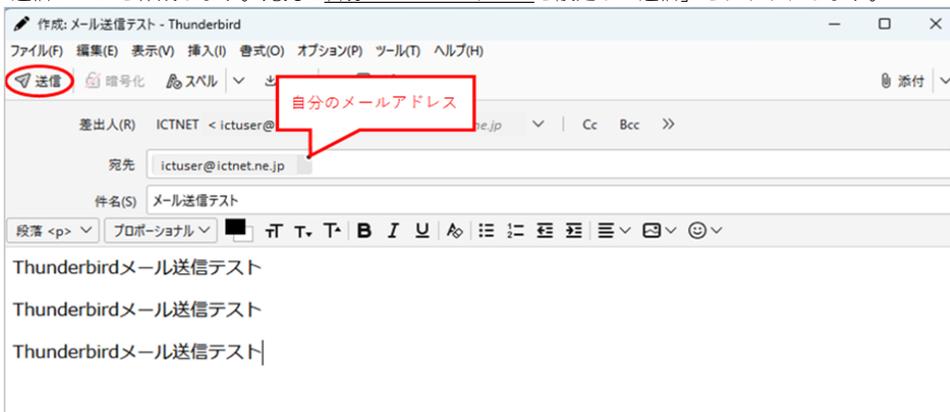


規定として設定	このパソコンで標準のメールソフトとして使う場合
統合をスキップ	他のメールソフトを標準として使う場合

8. メール送受信のテストを行います。「+ メッセージ作成」をクリックします。



9. 送信メールを作成します。宛先に自分のメールアドレスを設定し「送信」をクリックします。



10. (受信)をクリックし送信したメールが受信される事を確認します。



以上で設定は完了です。